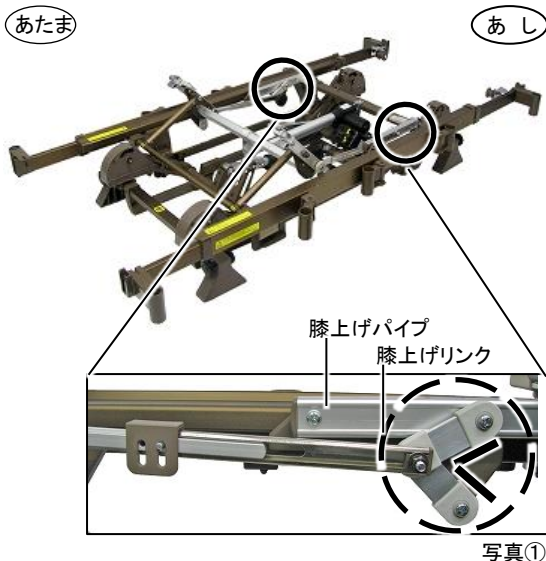


⑬ 停電・故障時の手動による背下げ操作

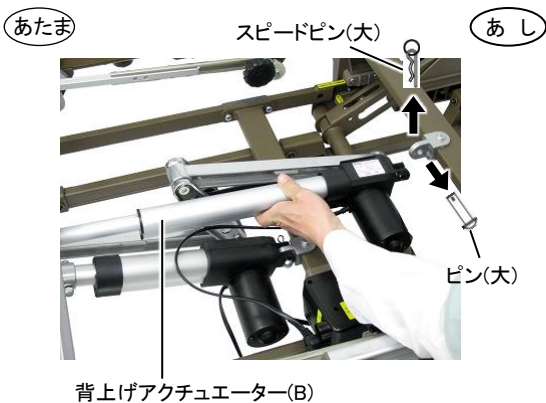
■ 停電時や故障により背ボトムが下げられなくなった場合、手動で背ボトムを下げるすることができます。
32 ページの「故障かな?と思ったら」に従って確認し、ベッドが故障している場合はお買い上げの販売店までご連絡ください。

注意 ・作業は必ず 2 人以上で行ってください。
・背上げアクチュエーター(B)の取り付けピンが抜きにくい際はペンチを使用してください。



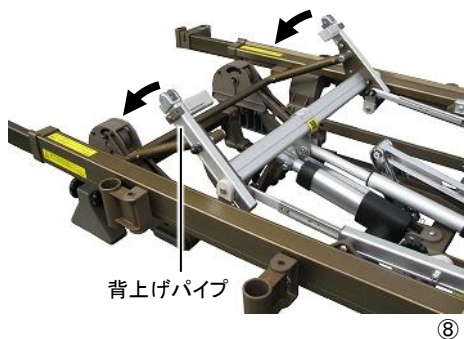
- ① 電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ② ご利用者と寝具、マットレスをベッドから降ろしてください。
- ③ ヘッド・フットボードを取り外してください。(31 ページ参照)
- ④ 背ボトム、足ボトム、座ボトムを取り外してください。(32、33 ページ参照)
- ⑤ アダプターを上スライドし、取り外してください。(34 ページ参照)

注意 背上げ膝上げ連動解除の場合は膝上げリンクが頭側に < の形になっているか確認してください。(写真①) なっていない時は膝上げパイプを持ち上げて向きを変えてください。



- ⑥ 背上げアクチュエーター(B)が落下しないように支えながらスピードピン(大)を抜き、ピン(大)を抜いてください。
- ⑦ 背上げアクチュエーター(B)を外してください。

注意 背上げアクチュエーター(B)がフレームにドスンと落ちないように注意してください。



- ⑧ 背上げアクチュエーター(B)がフレームに当たらないように注意しながら、背上げパイプをゆっくり押し下げてください。
※背上げ膝上げ連動に設定している場合、膝上げパイプも動くので注意してください。

- ⑨ アダプターをスライドし、取り付けてください。(16 ページ参照)
- ⑩ 座ボトムを取り付けてください。(18 ページ参照)
- ⑪ 背ボトム、足ボトムを取り付けてください。(19 ページ参照)
- ⑫ ヘッド・フットボードを取り付けてください。(20 ページ参照)

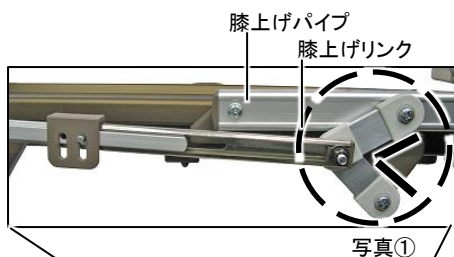
注意 ・外した背上げアクチュエーター(B)のピン(大)とスピードピン(大)は戻す際に使用します。紛失しないように保管してください。
・この作業を行ったときは、もとの状態に戻すまで電源プラグはコンセントから抜いたままにしてください。

⑬ 停電・故障時の手動による背下げ操作-戻し方

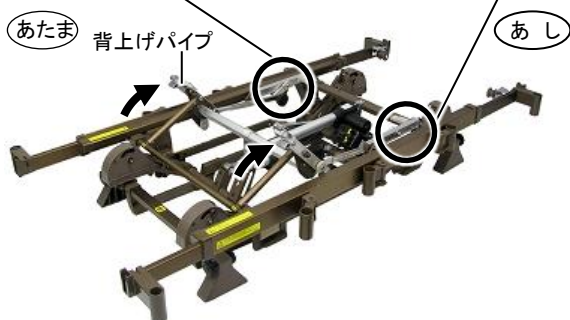


・停電復旧後は、以下の手順でベッドを元の状態に戻してください。
 ・作業は必ず 2 人以上で行ってください。

- ①ご利用者と寝具、マットレスをベッドから降ろしてください。
- ②ヘッド・フットボードを取り外してください。(31 ページ参照)
- ③背ボトム、足ボトム、座ボトムを取り外してください。
(32、33 ページ参照)
- ④アダプターを上をスライドし、取り外してください。(34 ページ参照)

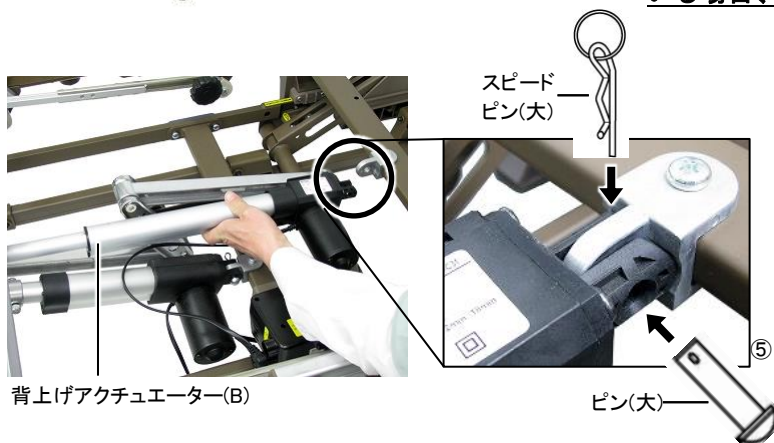


注意 背上げ膝上げ連動解除の場合は膝上げリンクが頭側に
 く の形になっているか確認してください。(写真①)
 なっていない時は膝上げパイプを持ち上げて向きを変えて
 ください。



- ⑤背上げパイプをゆっくり持ち上げて背上げアクチュエーター(B) を差込口にに取り付け、ピン(大)を差し、スピードピン(大)を差してください。

※背上げパイプを持ち上げると背上げ膝上げ連動に設定している場合、膝上げパイプも動くので注意してください。



- ⑥アダプターをスライドし、取り付けてください。(16 ページ参照)
- ⑦ベッドの電源プラグをコンセントに差し込んでください。
- ⑧完全に背下げをしてください。
- ⑨座ボトムを取り付けてください。(18 ページ参照)
- ⑩背ボトム、足ボトムを取り付けてください。(19 ページ参照)
- ⑪ヘッド・フットボードを取り付けてください。(20 ページ参照)



作業終了後、21 ページの「ベッドの組立て後の点検」に従い、点検を行ってください。
 (点検項目 1~3、7~12)